

令和5年5月9日
財務省

財政制度等審議会 財政制度分科会（令和5年4月14日）資料の一部訂正について

財政制度等審議会 財政制度分科会（令和5年4月14日）資料について、以下のとおり、訂正します。

・資料4「財政総論」27ページ（IMF対日4条協議最終レポート（2023年3月30日公表））

正	誤
○経済の回復が進み、インフレ率が上昇し、労働市場が引き締まり、 <u>需給ギャップ</u> が縮小する中、財政政策による支援をより迅速に <u>引き上げる</u> べきである。	○経済の回復が進み、インフレ率が上昇し、労働市場が引き締まり、 <u>生産格差</u> が縮小する中、財政政策による支援をより迅速に <u>引き上げる</u> べきである。
○歳出予算のシーリングは、補正予算の採択という確立された慣行を踏まえれば、実際に政府支出を制限するものとはなっていない。この慣行は、年次予算と中期的な財政目標との間のリンクを断ち切るものである。（中略）補正予算は予期せぬ大きなショックが発生した場合にのみ策定されるように、予算プロセスを改革すべきである。	○歳出予算のシーリングは、補正予算の採択という確立された慣行を踏まえれば、実際に政府支出を制限するものとはなっていない。この慣行は、年次予算と中期的な財政目標との間のリンクを断ち切るものである（中略）補正予算は予期せぬ大きなショックが発生した場合にのみ策定されるように、予算プロセスを改革すべきである。

問合せ先
財務省主計局調査課
03-3581-4111（内線 2328）